

J A P O S

日本公開天文台協会回報

JAPOS : Japan Public Observatory Society Circular

Number13(2011.6.11号)

目次

2012年の主な天文現象(早水 勉)	1
さあ、JAPOS全国大会へ行こう!(福澄 孝博)	8

2012年の主な天文現象

せんだい宇宙館 早水勉

2012年の主な天文現象についてまとめてみました。天文を題材とした行事予定にお役立ていただくと嬉しく思います。2012年は大きな天文イベントが目白押しです。天文ショーの当たり年といえるでしょう。

流星の情報については、「日本流星研究会」の内山茂男さん(千葉県柏市)にご教示いただきました。星食関連の予報は、比較的充実しております。流星や星食は、アマチュアが天文学に直接かわることのできる数少ない分野ですので、多くの観測者の得られることを期待しております。

願わくば、あと周期彗星の情報も追加できればと思います。ご協力いただける方がありましたら、よろしく願いいたします。また、何かご不明なことや修正すべき点にお気づきの方がいらっしゃいましたら、ご一報いただけますと幸いです。

■ 主な節気 (2012年1月~2013年3月)

2012年

- 2月4日 立春
- 3月20日 春分
- 5月5日 立夏
- 6月21日 夏至
- 8月7日 立秋
- 9月22日 秋分
- 11月7日 立冬
- 12月21日 冬至

2013年

- 2月4日 立春
- 3月20日 春分

■ 惑星の暦 (2012年1月～2013年3月)

2012年

2月20日 海王星 合
3月5日 水星 東方最大離角
3月5日 火星 衝
3月25日 天王星 合
3月27日 金星 東方最大離角
4月17日 土星 衝
4月19日 水星 西方最大離角
5月14日 木星 合
6月6日 金星 内合／太陽面経過
7月1日 水星 東方最大離角
8月15日 金星 西方最大離角
8月16日 水星 西方最大離角
8月25日 海王星 衝
9月29日 天王星 衝
10月26日 土星 合
10月27日 水星 東方最大離角
12月3日 木星 衝
12月5日 水星 西方最大離角

2013年

2月17日 水星 東方最大離角
2月21日 海王星 合
3月26日 金星 外合
3月29日 天王星 合

■ 月の暦 (2012年1月～2013年3月)

新月 上弦 満月 下弦

2012年

	1月1日	1月9日	1月16日
1月23日	1月31日	2月8日	2月15日
2月22日	3月1日	3月8日	3月15日
3月22日	3月31日	4月7日	4月13日
4月21日	4月29日	5月6日	5月13日
5月21日	5月29日	6月4日	6月11日
6月20日	6月27日	7月4日	7月11日
7月19日	7月26日	8月2日	8月10日
8月18日	8月24日	8月31日	9月8日

9月16日 9月23日 9月30日 10月8日

(9月30日 中秋の名月)

10月15日 10月22日 10月30日 11月7日

11月14日 11月20日 11月28日 12月7日

12月13日 12月20日 12月28日

2013年

1月5日

1月12日 1月19日 1月27日 2月3日

2月10日 2月18日 2月26日 3月5日

3月12日 3月20日 3月27日

■ 主な天文現象 (2012年1月～12月)

3月6日 火星の接近 (小接近)

地球からの距離 0.6737 天文単位 = 10078 万 km

5月21日 金環日食

九州中南部から東北地方南部の広域で国内25年ぶりの金環日食

	第1接触	第2接触	食の最大	第3接触	第4接触
鹿児島	06h13m	07h20m	07h22m	07h24m	08h42m
大阪	06h17m	07h28m	07h30m	07h31m	08h54m
東京	06h19m	07h32m	07h35m	07h37m	09h02m

6月4日 部分月食 / 全国

部分食の開始 19h00m

部分食の最大 20h03m 食分 37.6%

部分食の終了 21h06m

月の出の時刻

札幌 19h00m, 仙台 18h47m, 東京 18h45m, 大阪 19h00m

福岡 19h18m, 鹿児島 19h13m, 那覇 19h13m

6月6日 金星の太陽面経過 / 全国 (8年ぶり)

	第1接触	第2接触	食の最大	第3接触	第4接触
札幌	07h09m57s	07h27m43s	10h29m22s	13h30m19s	13h47m57s
仙台	07h10m30s	07h28m17s	10h29m31s	13h29m59s	13h47m38s
東京	07h10m47s	07h28m35s	10h29m39s	13h29m53s	13h47m31s
大阪	07h10m53s	07h28m42s	10h29m55s	13h30m07s	13h47m45s
福岡	07h10m58s	07h28m48s	10h30m14s	13h30m27s	13h48m04s

鹿児島(川内) 07h11m09s 07h29m00s 10h30m17s 13h30m21s 13h47m58s
那覇 07h11m43s 07h29m36s 10h30m36s 13h30m15s 13h47m52s

7月15日 木星食 / 沖縄を除く全国(日中)

月齢 25.5

	明縁潜入(潜入時間)	暗縁出現(出現時間)
札幌	12h51m31s (75.4s)	13h57m27s (67.4s)
仙台	13h00m12s (79.8s)	14h02m18s (71.4s)
東京	13h05m40s (86.6s)	14h03m29s (77.6s)
大阪	13h07m18s (99.6s)	14h01m01s (89.8s)
福岡	13h10m01s (129.2s)	13h55m06s (118.0s)
鹿児島(川内)	13h17m34s (164.8s)	13h52m38s (153.4s)
那覇	食なし	

8月12/13日 ペルセウス座流星群極大。

3大流星群の1つ。明け方に輻射点が高く上るので、宵よりも明け方の方が多くの流星を見られる。下弦過ぎの月がちょっと気になるだろうが、出現数は50~80個/時程度であろう。

8月14日 金星食 / 沖縄を除く全国

月齢 25.9

	明縁潜入(潜入時間)	暗縁出現(出現時間)
札幌	02h47m29s (53.6s)	03h50m31s (59.8s)
仙台	02h45m13s (63.2s)	03h37m57s (69.8s)
東京	02h45m14s (73.0s)	03h29m56s (79.4s)
大阪	02h43m05s (67.4s)	03h28m09s (73.4s)
福岡	02h41m26s (61.4s)	03h27m03s (66.6s)
鹿児島(川内)	02h42m18s (70.2s)	03h18m22s (75.6s)
那覇	食なし	

12月13/14日 ふたご座流星群極大。

年間最大の出現を見せる流星群。2012年は月明かりなく観測できる。

2012年はピークが日本の夜明け頃にあたっており、14日の明け方に向けて出現数が増加していく。出現数は60~100個/時程度。

■ 主な流星群 (2012年1月~12月)

1月4日未明&5日未明 しぶんぎ座流星群極大

3大流星群の1つで、明け方に輻射点が高くなるので、明け方に多くの流星が見られる。

ところが、2012年は極大が日本時刻16時頃で、日本では極大が見られない、いわゆる“裏年”である。月は夜半過ぎに沈むので、3/4日は明け方に向けて出現数が増えていくが、それでも出現数は20~30個/時程度、4/5日は20個程度か？

なお、この両日から1日ずれると2~3個/時程度まで減ってしまう。

4月22日未明　こと座流星群極大。

月明かりがなく、この点では条件が良い。

2012年のピークは日本時刻の昼間にあたり、日本での出現数は5～10個/時程度。

この群は、過去に何度も100個/時以上の突発出現をしているが、ダストトレイル計算によると、今年突発出現する可能性は低い。

5月6日頃　みずがめ座 η 流星群極大。

薄明開始直前に、長経路の流星が見られる。今年は極大期に満月となるので、極大数日前の月没後に期待か。この頃の出現数は5個/時程度。

極大日から2日程度ずれても、出現数は少ししか減らない。

8月12/13日　ペルセウス座流星群極大。

3大流星群の1つ。明け方に輻射点が高く上るので、宵よりも明け方の方が多くの流星を見られる。2012年の極大は12日21時頃だが、13日未明まで活発な出現が期待できる。

下弦過ぎの月がちょっと気になるだろうが、出現数は50～80個/時程度であろう。

11/12日や13/14日だと半分程度に減る。

10月22～24日　オリオン座流星群極大。

2006年以後に活発な出現が観測されてきたが、2011年からは平年の出現に戻る可能性が指摘されている。

2012年は、月が上弦の頃なので夜半頃に沈んでしまい、それ以後は好条件となる。

出現数は、平年であれば10個/時程度で、極大から2日程度ずれても出現数は少ししか減らない。

11月18日　しし座流星群極大。

月明かりの影響なく観測できる。

2～3日間は5～10個/時程度の出現か？

12月13/14日　ふたご座流星群極大。

年間最大の出現を見せる流星群。2012年は月明かりなく観測できる。

2012年はピークが日本の夜明け頃にあたっており、14日の明け方に向けて出現数が増加していく。出現数は60～100個/時程度。

ふたご座流星群の明るい流星のピークは全体のピークから半日近く遅れるので、これは日本の昼間になってしまい、夜間では明るい流星は少なめであろう。

極大から1日ずれると、出現数はほぼ半分になる。

※ 出現数は人工光害のほとんどないところでの大体の値です。月明かりを考慮して推測しています。

※ 流星群のピーク時刻は全地球的なものです。実際には観測地の輻射点の高度が重要です。

※ 「13/14日」は「13日から14日にかけての夜」を意味します。

■ 主な星食 (2012年1月~12月)

1月22日 ξ Sgr (3.5等)の食

暗縁出現/ 札幌:06h43m, 仙台:06h34m, 東京:06h27m, 大阪:06h19m

3月29日 ζ Tau (3.0等)の食

暗縁潜入/ 札幌:23h00m, 仙台:23h05m, 東京:23h09m, 大阪:23h11m
福岡:23h13m, 鹿児島(川内):23h16m, 那覇:23h28m

7月15日 木星食 / 沖縄を除く全国(日中)

月齢 25.5

	明縁潜入(潜入時間)	暗縁出現(出現時間)
札幌	12h51m31s (75.4s)	13h57m27s (67.4s)
仙台	13h00m12s (79.8s)	14h02m18s (71.4s)
東京	13h05m40s (86.6s)	14h03m29s (77.6s)
大阪	13h07m18s (99.6s)	14h01m01s (89.8s)
福岡	13h10m01s (129.2s)	13h55m06s (118.0s)
鹿児島(川内)	13h17m34s (164.8s)	13h52m38s (153.4s)
那覇	食なし	

8月13日 ζ Tau (3.0等)の食

明縁潜入/ 那覇:05h59m

8月14日 金星食 / 沖縄を除く全国

月齢 25.9

	明縁潜入(潜入時間)	暗縁出現(出現時間)
札幌	02h47m29s (53.6s)	03h50m31s (59.8s)
仙台	02h45m13s (63.2s)	03h37m57s (69.8s)
東京	02h45m14s (73.0s)	03h29m56s (79.4s)
大阪	02h43m05s (67.4s)	03h28m09s (73.4s)
福岡	02h41m26s (61.4s)	03h27m03s (66.6s)
鹿児島(川内)	02h42m18s (70.2s)	03h18m22s (75.6s)
那覇	食なし	

10月20日 μ Sgr (3.8等)の食

明縁出現/ 札幌:17h19m, 仙台:17h20m, 東京:17h19m

10月22日 β Cap (3.1等)の食

暗縁潜入/ 札幌:22h41m, 仙台:22h37m, 東京:22h36m, 大阪:22h35m
福岡:22h33m, 鹿児島(川内):22h32m, 那覇:22h30m
明縁出現/ 那覇:23h34m

■ 小惑星による恒星の食 2012年 好条件のリスト

M	D	h	m	Name	Dia(km)	dur(s)	star	mag	dmag	
01	02	26	50	(790) Pretoria	176.0	10.4	TYC 0183-00145-1	9.94	3.9	好条件
01	06	18	30	(654) Zelinda	132.0	7.8	TYC 1739-02256-1	10.15	2.7	好条件
01	11	23	16	(360) Carlota	121.0	10.3	TYC 0776-00568-1	9.73	2.3	好条件
01	12	26	57	(140) Siwa	114.0	10.6	TYC 0835-01218-1	10.32	3.2	好条件
01	17	23	50	(266) Aline	113.0	10.0	TYC 0161-02333-1	10.49	2.3	好条件
02	29	22	50	(760) Massinga	74.8	9.8	TYC 5533-00768-1	9.85	2.0	好条件
03	18	18	37	(739) Mandeville	110.0	4.5	TYC 0689-02457-1	10.47	3.4	好条件
04	09	20	43	(12) Victoria	117.0	4.0	TYC 1300-02058-1	10.40	4.0	好条件
04	10	23	22	(455) Bruchsalia	87.5	5.6	HIP 64064	8.72	5.0	好条件
04	18	21	35	(624) Hektor	105.2	6.4	TYC 2471-00540-1	11.23	4.1	注目
04	18	23	41	(252) Clementina	72.1	5.0	HIP 68038	6.95	6.7	絶好
05	11	21	45	(28) Bellona	126.0	10.5	HIP 78870	6.54	4.7	絶好
05	11	23	36	(162) Laurentia	105.0	5.9	TYC 1414-00535-1	10.24	3.5	好条件
06	03	23	09	(3) Juno	267.0	18.7	TYC 5022-00057-1	10.74	0.5	注目
07	05	25	44	(69) Hesperia	143.0	10.8	TYC 5739-00029-1	10.35	2.1	好条件
07	28	24	53	(111) Ate	139.0	11.4	HIP 105042	8.08	3.9	絶好
09	14	21	18	(111) Ate	139.0	27.6	TYC 6330-00805-1	9.91	2.8	好条件
10	27	18	30	(977) Philippa	67.0	7.0	HIP 960	9.85	5.0	好条件
12	02	24	36	(829) Academia	44.0	4.4	TYC 2401-00661-1	9.68	4.2	好条件
12	29	24	13	(986) Amelia	53.0	3.6	HIP 38228	7.04	7.1	好条件

日付時刻: JST

Dia(Km) : 小惑星の直径(Km)

dur : 継続時間(sec)

dmag : 減光等級

※ 出典, 参考文献

新こよみ便利帳 恒星社

Occultations by major and minor planets 2012 (Edwin Goffin)

OCCULT Ver4 (David Herald)

協力: 内山茂男様 (日本流星研究会)

さあ、JAPOS全国大会へ行こう！

日本公開天文台協会兵庫大会運営委員会 福澄孝博

2011年もこの季節がやってきた。日本公開天文台協会の全国大会。今年のメインテーマはリニューアル。大きなものから小さな展示の工夫まで、皆で楽しく情報交換しよう。記念講演は「リニューアル」らしく、岡山に建設される日本最大の望遠鏡、3.8mの最新情報を、現場最前線の先生から直接伺う貴重なチャンス。そもそも、全国の仲間と七夕よろしく、1年に一度巡り合うだけで、楽しいではないか。3日目の総会こそ会員限定だが、他は一般の方にも開かれたプログラム。天文施設に勤める者の生の声に触れ、現場の熱を感じてみないか。そして交流を深めよう。最終日午後には4つのコースからなるオプションツアーも用意した。

さあ、みんなで、JAPOS全国大会へ行こう！

2011 日本公開天文台協会 兵庫大会のご案内

～第1報 2011.04.15 発行より～

メインテーマ「リニューアル」

公開天文台の設置数は1992年前後をピークに大きく数を伸ばしました（「公開天文台白書2006」より）。この間、パーソナルコンピュータ、携帯電話の普及、インターネットの登場、テレビのハイビジョン化など、社会も大きく変化しました。天文学においても、ハッブル宇宙望遠鏡の登場を皮切りに、8メートル級望遠鏡、赤外線、X線天文衛星、火星探査機などの観測によるインパクトある情報が多くもたらされました。

これに対し、20周年を迎える施設が年々増加する中で、展示、観測装置関係、施設、ひいては組織そのものの更新に迫られることもあるのではないのでしょうか。今回のテーマの趣旨は、規模、予算の大小にかかわらず、施設の魅力を高めるためのリニューアルについて情報交換を行おうというものです。

また、不幸にも3月に起こりました東日本大震災ではいくつもの天文施設が被害に遭いました。皆さまの施設でも今後の危機管理について考えておられる事と思います。このことから、復興の意味でのリニューアルも発表に含め、ハード面、ソフト面での対策についても意見交換できればと考えております。

1. 会期・会場・申し込み

会期

2011年6月20日（月）14:00 — 6月22日（水）12:00

会場

姫路科学館 講義室

住所： 〒671-2222 姫路市青山 1470-15

電話： 079-267-3001（代表）

FAX： 079-267-3959

宿泊所

姫路市宿泊型児童館「星の子館」

住所： 〒671-2222 姫路市青山 1470-24

電話： 079-267-3050

FAX： 079-267-3055

※ ご注意

今回の会場は宿舎の星の子館も含めて、ネットワーク接続環境にありません。

e モバイルは繋がりますが、繋がりにくい部屋もあります。

参加費

会員 1,000 円 非会員 3,000 円（集録費を含みます）

講演登録料

会員 不要 非会員 1,000 円

宿泊費等

1泊2食 6,000 円（内、宿泊費 3,300 円：食事の一部が不要な方はご連絡ください）

懇親会費 3,500 円（初日夕食費に追加料金としていただきます）

昼食代

3日間ともご予約を承ります。

20日・22日 プリムラ（星の子館食堂） 1,260 円

21日 弁当（お茶付） 800 円

参加申し込み

後に記載の申込用紙・要領に従い、6月15日(必着)にて、お申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ

大会担当理事 坂元 誠

兵庫県立西はりま天文台公園 気付

〒679-5313 兵庫県佐用郡佐用町西河内 407-2

電話：0790-82-3886, FAX：0790-82-3514, 電子メール：japos-regist@nhao.jp

申し込み用紙

本原稿の最終ページに添付

2. アクセス情報

交通

姫路科学館・ご利用案内 <http://www.city.himeji.lg.jp/atom/info/index.html>

最寄り駅

JR余部駅（JR姫新線、姫路－余部間の所要時間 10 分弱）

姫路駅 3・4 番のりば発

姫路駅構内図 <http://www.jr-odekake.net/eki/premises.php?id=0610619>

姫路駅時刻表 <http://www.jr-odekake.net/eki/timetable.php?id=0610619>

※ 余部駅→姫路科学館は徒歩 30 分程度です。

送迎

下記の時刻で星の子館のマイクロバスが送迎いたします。

20 日 JR 姫新線余部駅発

12:38, 13:09, 13:39

22 日 姫路科学館発 JR 姫新線余部駅行

12:30（上り姫路行列車 12:57 発）

姫路駅からバス、タクシーご利用の方

神姫バス 北 3 番のりば 37 系統「太市」行き「星の子館前」下車（本数僅少）

姫路駅からタクシー 料金 3,000 円程度（日中）

大会会場とオプションツアー目的地へのアクセス地図



<http://maps.google.co.jp/maps/ms?ie=UTF8&hl=ja&brcurrent=3,0x60000a9399602a75:0x4f125da0d85293b4,0&msa=0&msid=215846403174481648773.0004a3abe3baba510c148&ll=34.851764,134.626854&z=10&source=embed>

3. 主な内容

20 日

記念講演 「岡山 3.8m 新技術光学赤外線望遠鏡の開発状況」

京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室 教授 長田 哲也 先生

ポスターセッション

20 日夜

懇親会（長田先生もご出席されます）

21 日

研究発表

メインテーマ： リニューアル

21 日夜

天体観望会

22 日

総会

4. JAPOS 兵庫大会 オプションツアーについて

大会最終日午後に、以下の要領でオプションツアーをご用意しました。ふるってご参加ください。

○日 時： 2011 年 6 月 22 日(水)

いずれのコースも 13 時 30 分に姫路科学館を出発します。

○申し込み： 準備の都合上、事前申し込みが必要です。

※コース途中まででもご参加いただけます（申し込みの際にお知らせください）。

A) 姫路科学館見学コース（展示室やプラネタリウムを無料で見学できます）

B) 西はりま天文台公園コース（定員 20 名）（スプリング 8 ⇒ 西はりま天文台公園）

13:30 姫路科学館発 ⇒ 14:15 大型放射光施設スプリング 8 見学 / 16:00 見学終了 ⇒

16:30 西はりま天文台公園見学 / 17:30 見学終了・解散 ⇒ 17:51 佐用発上り特急（佐用駅）

※希望者は 19 時 30 分からなゆた望遠鏡による天体観望会（21 時終了）

夕食は天文台食堂を利用可能

※姫路科学館から西はりま天文台公園までのバス移動はありません。公共交通機関の利用
または、乗り合わせるなどしてご移動ください。

※西はりま天文台公園から佐用駅までは公用車でお送りします。

C) 加古川コース（加古川総合文化センター & 加古川市立少年自然の家）

13:30 姫路科学館発 14:30 加古川市総合文化センター見学

（14:40～プラネタリウム観覧、15:40～展示見学）／16:30 発

17:00 加古川市立少年自然の家見学／18:30 夕食／19:30 観望会／21:00 交流会

（以下、送迎バスご利用の方）21:00 自然の家発 21:30 JR 加古川駅着

※姫路科学館から加古川市立少年自然の家、加古川駅までは全て送迎バスを手配します。

※夕食は施設外の喫茶店で各自おとりいただきますが、移動には送迎バスが出ます。

※21:00 から、星空案内人をはじめとした地元で普及活動をされている方との交流会を、企画しております。是非、ご宿泊ください（参加費[宿泊館使用料込]：4,000 円）。

A コース、B コース（観望会に参加されない方）にご参加いただいた方も、観望会・交流会にご参加いただけます（JR 宝殿駅 18:50 に送迎車あり：他時刻もご連絡により対応）。詳しくはお問い合わせください。

※自家用車等をご利用の方、及び、他コースから合流の方で、日帰り希望の方の退出門限は 22 時です。

D) 子午線コース（明石市立天文科学館⇒にしわき地球経緯度科学館）

13:30 発 ⇒ 14:30 明石市立天文科学館見学（15:50～プラネタリウム観覧）／

17:00 発 ⇒ 子午線標識見学⇒ 夕食（道中）⇒

19:30 にしわき経緯度地球科学館見学（天文台見学等）／21:00 見学終了・解散

※姫路科学館から明石天文科学館、にしわき経緯度地球科学館までのバス移動はありません。公共交通機関の利用または乗り合わせるなどしてご移動ください。

JAPOS 兵庫大会 申し込み用紙

- 1) 氏 名 _____ 2) 会員種別 個人会員・ 施設会員・ 賛助会員・ 非会員
- 3) 所 属 _____
- 4) 住 所 〒 _____
- 5) 連絡先電話番号 1 _____ 2 _____
- 6) E-mailアドレス 1 _____ 2 _____
- 7) 参加日程 20日・ 21日・ 22日 宿 泊 20日・ 21日
食 事 20日昼・ 20日夕(懇親会)・ 21日朝・ 21日昼・ 21日夜
 22日朝・ 22日昼
送迎バスの利用 20日・ 22日
- 8) 発 表 (口頭発表は21日のみとなります)
・口頭発表(希望時間 午前・ 午後・ 特になし)
タイトル _____
- ・ポスター発表 タイトル _____

※複数件発表される方はカンマ区切りで全件記入してください。発表数が多い場合、件数を調整させていただく場合がありますので、ご了承ください。

- 9) オプションツアーの希望コース
- A 姫路科学館見学コース
 - B 西はりま天文台コース (観望会に参加する)
 - C 加古川コース (送迎を希望する 宿泊する)
 - D 子午線コース
 - いずれにも参加しない

※Aコース、Bコースに参加し、引き続きCコースに参加される方は、二つのコースにチェックを入れてください。
また、宝殿(ほうでん)駅から送迎を必要とされる方はCコースの「送迎を希望する」にチェックを入れてください。
記入例) Bコースの観望会に参加せずに、Cコースに合流、送迎を利用する場合。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> A 姫路科学館見学コース<input checked="" type="checkbox"/> B 西はりま天文台コース (<input type="checkbox"/> 観望会に参加する)<input checked="" type="checkbox"/> C 加古川コース (<input checked="" type="checkbox"/> 送迎を希望する <input checked="" type="checkbox"/> 宿泊する)<input type="checkbox"/> D 子午線コース<input type="checkbox"/> いずれにも参加しない |
|--|

10) 商品展示や販売ブースをご希望の方は別途、ご相談ください。(会員のみ)

11) 申込先 〒679-5313 兵庫県佐用郡佐用町西河内 407-2

兵庫県立西はりま天文台公園 JAPOS 兵庫大会事務局宛

TEL : 0790-82-3886, FAX : 0790-82-3514, E-mail : japos-regist@nhao.jp

12) 締め切り 6月15日(必 着)

編集後記&原稿募集

回報第13号を発行します。今回はもうお馴染みとなりました来年の天体现象一覧と、日本公開天文台協会兵庫大会のご案内をお送りいたしました。

さて、一時期停滞してしまいましたが、回報の発行を再開できたことを喜んでいきます。今号以降おおむね秋ごろまでの回報については、今年度全国大会集録に掲載予定です。皆様の投稿はこのように印刷物として残ります。観測研究はもちろんのこと、身近な話題や情報、事例などお気軽に投稿してください。現在編集集中の原稿も残されていますが、それ以外にも、回報はこれまで同様、皆さまからの投稿があり次第の発行となります。

尚、原稿の募集に際しては、編集委員会から寄稿のご依頼をすることもあるかもしれません。その際には是非、ご協力いただければ幸甚に存じます。また、上にも触れましたように、現在発行が滞るほど編集作業が人手不足となっております。編集員立候補の形でも、ご協力賜れば幸いです。

記事投稿先

fukuzumi@yacht.ocn.ne.jp (写真貼り付けなどで1 Mb を超える場合は左記宛別途ご相談下さい。)

編集委員

編集委員長：福澄孝博、編集委員：船越浩海（編集委員募集中！）
